

令和3年第3回雲仙市議会定例会

市長報告 (開会)

令和3年8月26日

雲仙市長 金澤 秀三郎

はじめに、新型コロナウイルス感染症への対応について報告させていただきます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、県内における新規感染者数が急激に増加していることなどを踏まえ、8月19日から県全体の感染段階が「ステージ5」に引き上げられ、県独自の緊急事態宣言が発令されました。

雲仙市におきましては、8月に入り、20人を超える感染者が確認されており、これまでにない感染状況となっております。

新型コロナワクチン接種につきましては、65歳以上の高齢者の約9割の方が接種を終えられており、今後におきましても、希望される市民の皆様に接種を行なえるよう、南高医師会のご協力を賜りながら対応してまいります。

市民の皆様におかれましても、ご自身やご家族の健康と生活を守るため、感染防止対策を徹底していただきますよう、お願いいたします。

次に、市民の皆様の活躍につきまして、報告させていただきます。

きます。

【産業の部における活躍について】

7月1日に開催された「第49回『長崎県茶品評会』一般茶部門」におきまして、瑞穂町の布田啓一様が最高賞である農林水産大臣賞を受賞されました。

7月24日に開催された「第27回『長崎和牛』系統枝肉共励会」において、千々石町の平野幸一様が最高賞であるグランドチャンピオン賞を2年連続で受賞されました。

【長崎県中学校総合体育大会の結果について】

7月25日から27日にかけて、「長崎県中学校総合体育大会」が、県内各地で行われ、雲仙市の中学校からも、12競技に出場し、陸上競技で6名、柔道競技で1名、剣道競技で1名が、また、バレーボール競技で吾妻中学校男子と千々石中学校女子が、九州大会への出場を果たされました。九州大会で、陸上競技共通男子砲丸投げにおいて優勝された国見中学校の本多武蔵さんと、剣道競技男子個人戦の、愛野中学

校の織田慶次さんは全国大会にも出場されております。

【スポーツにおける市民の活躍について】

8月1日、第34回長崎マスタース陸上競技選手権大会において、愛野町の高原務様が400m障害55～59歳の部において、また、やり投げ55～59歳の部において優勝され、本大会の優秀選手に選出されました。

【田中大貴選手の東京2020オリンピック出場について】

東京2020オリンピックバスケットボール競技に、本市出身で雲仙ふるさと大使の田中大貴選手が出場され、本市のスポーツの振興・子供たちに大きな希望を与えていただきました。

この度、様々な分野においてご活躍され、また、受賞をされました皆様方に対し、心からお祝い申し上げますとともに、なお一層のご活躍を期待しております。

続きまして、主な市政の取り組み等につきまして、第2次

雲仙市総合計画の基本方針に基づき、報告させていただきます。

【基本方針1「暮らしと安心」の分野について】

障がい者を支える環境づくりと社会参画の促進につきましては、8月16日、東京2020パラリンピック聖火フェスティバル雲仙市採火式を執り行い、吾妻町の柴田敏明様に「雲仙市の火」として採火していただきました。

【基本方針2「産業と交流」の分野について】

販路拡大・地産地消の推進につきましては、7月3日から8月8日にかけて、雲仙市物産振興に関する基本協定を締結しております「株式会社アンドローカルズ」の福岡県の店舗において、雲仙市の食材を活用した「雲仙フェア」を開催いたしました。

また、7月30日から8月1日にかけて、同じく基本協定を締結しております「株式会社アグリゲート」が運営する東京都の「旬八青果店」において、「雲仙週間」を開催いたしました。

なお、今回コロナ禍での実施に伴い、オンラインショップをあわせて活用し、情報発信、販売を行いました。

観光・交流の受け入れ基盤の整備・充実につきましては、7月11日、観光について市民と一緒に考える「雲仙市観光まちづくりセミナー」を雲仙観光局（仮称）設立準備委員会と市が共催して開催いたしました。

今後におきましても、設立準備委員会と連携し、観光の波及効果を市内全域に広めるとともに、持続可能な観光地経営を図る雲仙観光局（仮称）の設立に向け取り組んでまいります。

【基本方針3「社会基盤と産業」の分野について】

幹線道路の整備につきましては、8月4日、テレビ会議システムを活用し、長崎県知事及び長崎市長、佐世保市長、平戸市長と合同で、県の主催による国土交通省及び財務省に対する要望を行いました。県及び本市からは、「国道57号（愛野～小浜）道路検討会」において、防災面や交通安全の面で特に課題が多く対策案の早期検討が必要とされた小浜町富

津地区における防災対策の早期事業化、及び高規格道路「島原道路」の整備促進を要望いたしました。

【基本方針4「人材と郷土」の分野について】

ラジオ体操の推進につきましては、7月25日、「市民ラジオ体操会」を市内7か所で開催し、500人を超える市民の皆様にご参加いただきました。

【基本方針5「協働と戦略」の分野について】

市民活躍のまちづくりにつきましては、8月11日、市民の皆様を癒すとともに、新型コロナウイルス感染症が早期収束することを願い、自宅からも楽しめるイベントとして「第12回南串山ふるさと夏まつり・南串山ヨカトコ花火大会」が開催されました。

実行委員会の皆様をはじめ、関係各位のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

7月5日、株式会社シーエーシーと「地域活性化起業人制度による人材派遣に関する協定」及び「観光振興等に関する

協定」を締結いたしました。

今回の協定締結により、本市における市民サービス向上を目的としたデジタル化や観光振興等に大きく寄与されるものと期待をしております。

「長崎県への施策に関する要望・提案書」につきましては、7月15日、市議会から松尾議長をはじめ、議員の皆様とともに、生活基盤の整備、安心・安全なまちづくり、産業の振興等に関する施策など10項目をまとめ、中村知事及び坂本県議会議長へ提出いたしました。

7月21日、日本郵便株式会社と包括連携協定を締結いたしました。

今後、今回の協定締結をもとに、郵便局ネットワーク等を活用した幅広い支援をいただき、地域の活性化及び市民サービスの向上に繋がるものと期待しております。

8月1日、「雲仙市総合計画等審議会」の委員への委嘱及び令和4年度を始期とする「第2次雲仙市総合計画後期基本計

画の策定について」の諮問を行いました。